中国新聞
レディースクラブSTORY

会報誌 2026 Vol. 3

2026年10月16日（金）発行

目　次

- 水谷豊さんトークショープログラム
- 会員様限定特別ご優待のお知らせ
- 清水ミチコ特別講演会開催レポート
- STORYコラム
- パートナー企業情報

中国新聞レディースクラブSTORY 事務局

TEL：082−236−2244（平日9：30〜17：30）
FAX：082−294−0804
メール：story@c-kikaku.co.jp
公式ホームページ：https://www.chugokunp-story.net/

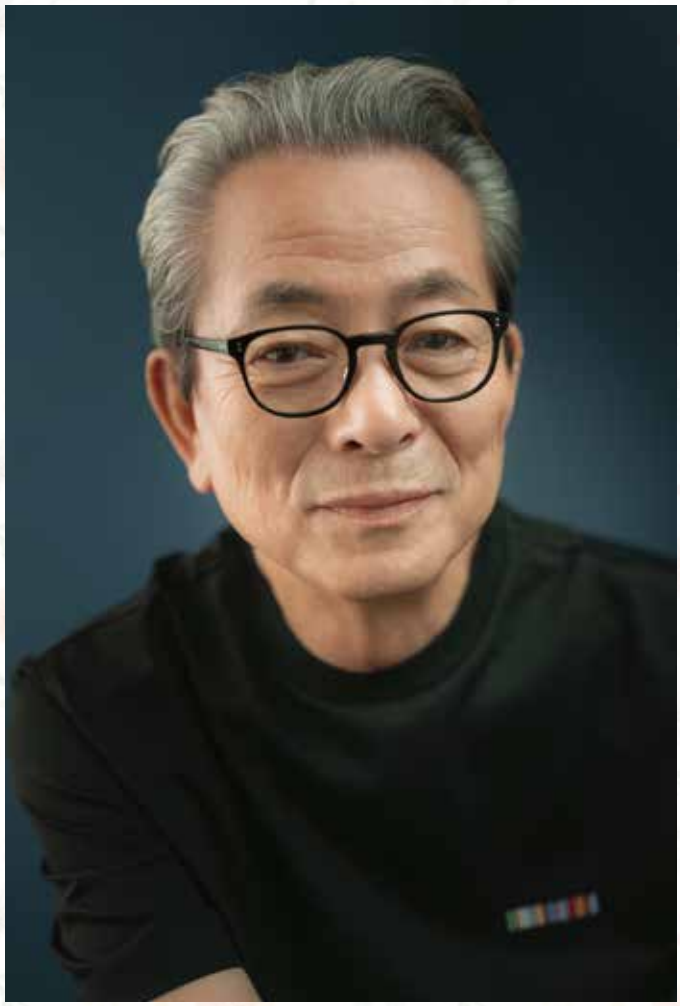
日時／11月11日(水)

開場／12:30(予定)　開演／13:30(予定)

会場／広島文化学園HBGホール

広島市中区加古町3-3 TEL 082-243-8488

12:30	開場（予定）
13:30	オープニングステージ 大瀬戸千嶋
14:00	水谷豊さんトークショー お楽しみ抽選会
15:30	終演（予定） ※時間は前後することがありますので、あらかじめご了承ください。



オープニングステージ 大瀬戸千嶋



2006年6月地元広島にて結成。サックス奏者の大瀬戸嵩とエレクトーン奏者の千嶋里志が音楽大学を卒業後、独自のスタイルにこだわり音楽活動を開始。全国のみならず、国境を越え、ドイツ・タイ・中国など、海外での活動も展開。現在、国内外年間70本以上のステージに立ち「聴きやすい、親しみやすい、楽しめる」をコンセプトにサックス&エレクトーンというスタイルで結成20年目を迎える。個人の活動として大瀬戸は広島テレビ・テレビ派の月曜コメンテーター、並びに「たーしーとヴィヴァろう!」のコーナーも担当。千嶋は広島文化学園大学客員教授として指導も行っている。

俳優・映画監督　水谷豊 さん

北海道出身。1968年、テレビドラマ『バンパイヤ』で初主演。以降、テレビドラマ、映画、舞台で幅広く活躍し、主な出演作に『傷だらけの天使』『男たちの旅路』『熱中時代』『刑事貴族』『無用庵隠居修行』シリーズ、映画『青春の殺人者』『少年H』などがある。

2017年、映画『TAP THE LAST SHOW』で監督デビュー。『轢き逃げ 最高の最悪な日』『太陽とボレロ』では脚本・監督を務めた。監督4作目の『Piccola felicità(ピッコラ・フェリチタ)～小さな幸せ～』では、企画・監督・脚本・プロデュース・主演の1人5役を担当。26年、長年にわたる映像文化や芸術活動の功績と貢献に対し、イタリア・トロペア映画祭において栄誉賞を受賞。同作も特別上映された。ドラマ『相棒』シリーズでは主演を務め、10月よりシーズン25がスタート!

入場時のお願い

- 会場は一部を除き、全席自由席となります。
- 同封の入場券を持参のうえご来場ください。

入場券を忘れた方、または紛失した方は、入場口横に設置する「入場券再発行ブース」に入場前にお立ち寄りください(11:00～)

- 車いすでお越しになる方は事前に事務局までご連絡ください。
- 講演会および関連イベントは、写真を中国新聞の紙面やウェブサイトに掲載することがあります。あらかじめご了承ください。



会員様限定 特別優待のお知らせ

第3回特別講演会 当日限定 指定席付き特別ランチ 各会場とも先着23人限定

※お食事はこの日限りの特別コースをご用意しています。 ※講演会会場までバスにてお送りします。 ※指定席代を含みます。

●広島アンデルセン4階デンマークルーム

11:00～予定(受付開始10:45)

8,000円(税込み) ※お食事代(6,000円相当)

MENU
- アトランティックサーモンマリネの スメアブロ仕立て 季節の野菜添え
- 広島県産熟成どりと蕪のスープ
- 広島県産穀美豚のグリルと茸のチーズ焼き 粒マスタードデミソース 季節野菜添え
- モンブランと季節のフルーツ あまおう苺のソルベ添え
- パン・コーヒー

※お食事のスタートにスパークリングワイン (アルコール or ノンアルコール)をご用意します



●リーガロイヤルホテル広島 6階「チャイニーズダイニング リュウ」

11:30～予定(受付開始11:15)

7,000円(税込み) ※お食事代(5,000円相当)

MENU
- 鯛の中華風マリネ色々キノコのソース
- フカヒレスープ 茶碗蒸し仕立て
- 海老のあっさり大葉炒め
- 牛肉の味噌炒め 蒸しパンの器で
- 鎮江香醋を使った酢豚 秋の野菜・フルーツと
- あっさり葱そば
- Ryu特製 杏仁豆腐・さつま芋餡のゴマ揚げ団子
- コーヒー ※ウーロン茶付き



※イメージ

申し込み方法

メール、またはファクスで。名前、電話番号、会員番号、希望するレストラン名をご記入の上、中国新聞企画サービス「STORY限定 ランチコース」係まで。申し込みいただいた方から順に、振り込み先の案内をお送りします。振り込みが確認でき次第、ランチコースと講演会指定席番号の案内をお送りします。

●指定席



《メールの場合》story@c-kikaku.co.jp 《ファクスの場合》082-294-0804

※他の会員様と隣り合わせを希望される場合は、事前にご連絡ください。**※定員になり次第締め切ります。**

問い合わせ／中国新聞企画サービス TEL082-236-2244(平日9:30～17:30)

チケットプレゼント

エミール・ガレ ージャポニスムと陶芸の美 ペア5組10名様にチケットプレゼント



エミール・ガレ
「装飾扇」(1878年頃)

日時／2027年1月11日(祝)まで 午前9時半～午後5時
※祝日を除く月曜と12月30日(水)～1月1日(祝)は休館

場所／下瀬美術館(大竹市晴海)

申し込み方法／名前、会員番号を記入し、中国新聞企画サービス「STORY下瀬美術館チケット」係まで、はがき(〒730-0854広島市中区土橋町7-1)、ファクス(082-294-0804)、メール(story@c-kikaku.co.jp)のいずれかで。応募多数の場合は抽選となります。

応募締切／10月30日(金)必着 ※当選はチケットの発送をもってかえさせていただきます。

問い合わせ／STORY事務局 TEL082-236-2244(平日9:30～17:30)

フランスのアール・ヌーボーを代表する工芸家エミール・ガレ(1846～1904年)は、草花や昆虫をテーマに、ガラス器や陶器、家具などの多彩な分野で独自の表現の世界を築きました。近年新たに収蔵したガレの陶器(旧松江北堀コレクション)を中心に100点余りを紹介し、創造の軌跡をたどります。

会員様限定特別優待

リーガロイヤルホテル広島 会員証提示でご飲食代より 10%OFF(ホテル内レストラン全7店舗)



優待期間／2027年3月31日(水)まで

※当日限定のランチコースには適用されません。 ※他の優待との併用はできません。※一部対象外メニューがございます。

問い合わせ／STORY事務局 TEL082-236-2244(平日9:30～17:30)

RIHGA ROYAL HOTEL HIROSHIMA

美術の見方

世界でたった一人の表現者を求めて



《準備完了》1968年　広島県立美術館所蔵

菅井汲（すがいくみ）は20世紀に活躍した人物の中で国際的に最も高く評価された日本人の一人と言われるアーティストだ。1919年に兵庫県に生まれた菅井は、戦前は阪神急行電鉄（通称：阪急電鉄）でデザイナーとして働いた。戦後、初めて触れる海外の美術情報に刺激を受け、自分らしい絵を求めるようになったが、菅井が工夫した新しい表現はパウル・クレーの真似の様だなどと言われ、良い評価は得られなかった。

やがて菅井は日本の画壇に疎外感を覚えるようになった。心機一転、1952年にフランスに渡った菅井の作品は「繊細で詩的だ」と好評を博し、わずか数年で人気作家の仲間入りを果たした。その後も1962年のヴェネツィア・ビエンナーレで準グランプリを、サンパウロ・ビエンナーレでも最優秀外国作家賞を獲得し、また版画でも世界の名だたるコンクールを総なめにする勢いで活躍したが、パリを拠点にしたこともあり、その活躍は日本でよりも海外でよく知られている。

その菅井の作品が2003年、広島県立美術館に寄贈された。あわせて200点以上の貴重な資料や作品が、菅井とゆかりの薄そうな広島県に寄贈されたのは菅井の妻・光が広島市の出身だった縁によるものだ。

ヴェネツィア・ビエンナーレで大きな成功を収めた菅井だが、「土俗的なテーマを東洋の伝統を踏まえた繊細な筆致で表現する」などと評されることに嫌気がさしていた。「東洋の」ではなく、「日本の」でもなく、ただ菅井として認められることを欲した。世界の中でただ一人のユニークな存在として認められるような絵を描かなければならない。そうして生まれたのが記号のような大胆な表現だった。売れっ子となっていた菅井だけに、周囲の評論家や画商たちは、そんな冒険は止めておけと忠告したが、菅井は聞き入れなかった。菅井は自身にとって2度目となる1968年のヴェネツィア・ビエンナーレに、単純な形象を明快な色彩で描き出した新しい作風で参加し、その真価を世界に問うた。その評価は上々で、菅井はその後もこうした表現を探求していくことになる。



《犬と魚と鳥》1963年　東京都現代美術館所蔵

さて、菅井にとってターニングポイントともなったこの第34回ヴェネツィア・ビエンナーレ。この時の出品作はどうなったのだろう。実は広島県立美術館に寄贈された資料の中に、木枠から外されロール状に巻き取られたキャンバスが何本かあったのだが、この中から出品作が2点見つかった。1つは三つの画面を繋ぐ大作《準備完了》、もう一点は《8秒前》という作品だ。当然日本では初公開となる。

せっかく2点見つかったのなら残りも並べて見てみたい。そう考えてこの度の展示では第34回ヴェネツィア・ビエンナーレの菅井コーナーを再現してみることにした。もちろん、これだけが展覧会の見どころではないが、ヴェネツィア・ビエンナーレに出品された菅井作品がこれだけ揃うのは初めてのこと。半世紀以上も前に作られた作品たちだが、一カ所に集まると、ポップで力強い世界が広がることに驚かされる。ぜひこの機会に菅井が求め続けた未来の美術をご堪能いただきたい。

広島県立美術館　学芸員
角田　新さん

書店員のおすすめの1冊

『世界から猫が消えたなら』



川村元気（小学館文庫）

珍しく立て続けに2回、父から着信があった。嫌な予感がした。留守番電話を再生すると、父の声のトーンと話し方から、直感的に誰かが亡くなったのだと分かった。叔父が亡くなったのだ。

母の実家がある広島県福山市。幼い頃、長期休暇のたびに帰省していたので、夏の海や盆踊り、冬に霜の降りた田んぼを踏みしめる感覚は、今も田舎で過ごした日々を思い起こさせる。

母には妹と2人の弟がいて、母以外はみんな福山に住んでいた。2人の叔父は、祖父の営むクリーニング店で働いており、幼い頃はよく配達についていったり、遊んでもらったりしていた。今回亡くなった叔父は、普段は口数が少ないけれど、お酒を飲むとよく笑う、とても優しい人だった。

時が経つにつれ私たちも成長し、祖父母が亡くなってからはお墓参りに行くだけで、叔父たちと会うこともほとんどなくなっていた。無意識に「いつでも会える」そう思っていた。私たちは親や家族から与えられる愛情を、当たり前のように受け取ってしまいがちだ。しかし、大切な相手を失った時に初めて、人の命には限りがあり、「いつでも会える」には何の保証もないのだと気づかされる。だからこそ、大切な人に会うことを後回しにしてはいけないし、感謝や相手を思う気持ちは、惜しみなく伝えるべきなのだ。

川村元気さんの『世界から猫が消えたなら』という本がある。「僕」は悪魔と、命を1日延ばすごとに世界から何かをひとつ消していく契約をする。生き延びるために電話、映画、時計を消していくが、モノが消えるということは、「思い出や絆」まで消えてしまうということだった。

この物語は、私たちが「当たり前」だと思っている日常や、そこにいる大切な存在こそが、かけがえのない思い出とつながっているのだと教えてくれる。叔父という存在を失った今、当たり前の日々への感謝を忘れてはならないと、改めて強く胸に刻んでいる。

丸善ジュンク堂書店　営業本部
兼ジュンク堂書店広島駅前店アンバサダー

三浦 明子さん

どこでもYOGA日和③

寒い季節こそ、呼吸を深く



10月に入り、朝晩の空気がぐっと冷たくなってきました。寒さを感じると、無意識のうちに肩をすくめたり、背中を丸めたりしていませんか。体が縮こまると、胸まわりも硬くなり、呼吸も浅くなりがちです。ヨガというと、体を動かしたり、ポーズをとるイメージがあるかもしれませんが、実は大切にされているものの一つが呼吸です。

寒い時以外にも、忙しい時、緊張している時、考えごとをしている時…。私たちの呼吸は、知らないうちに浅くなっていることがあります。まずは今、自分がどんな呼吸をしているのか、少し意識を向けて、たっぷりと息を吐いてみましょう。吐き切ると、吸う息は自然と入ってきます。

今回は、呼吸を深めるのにおすすめな、椅子に座ったままできる「ラクダのポーズ」をご紹介します。ただ、胸まわりが硬くなっていると、胸を開こうとしても、なかなか気持ちよく伸びないことがあります。そこで、ポーズに入る前にひと手間。鎖骨の下から胸の外側、脇の手前あたりまでを、指先でグイグイと揉みほぐしましょう。ほぐれてきたら、体の後ろに手を置き、息を吸いながら座椅子を手で押して胸をやさしく開き、吐きながら肩の力を抜きます。そのまま大きく3回呼吸。呼吸がスムーズになります。

AKERUTO代表

末永 朋子さん



「ラクダのポーズ」で呼吸を深めましょう。気持ちもスッキリします

胸が開くと、自然と呼吸も深まります



【ポイント】ポーズの前に、胸まわりをほぐしましょう

「どこでもYOGA」のHP。募集中のヨガを一覧できます

パートナー企業情報





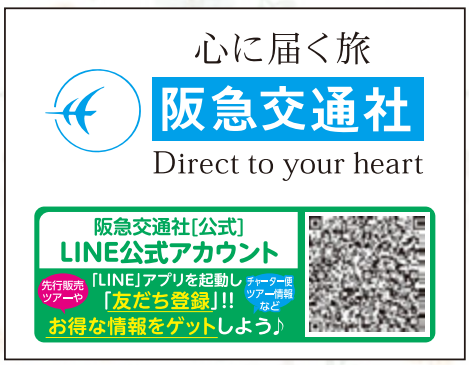


















中国新聞
レディースクラブSTORY